

Whispers Beneath the Snow AiREL Healing Seasons 冬シリーズ第４作

消えない小さな温もり　　歌詞　AiREL

冬の夜が訪れる
静かな街の上に
雪でできた白い毛布が
ゆっくりと降り積もっていく

月がやさしく輝いている
眠りについた木々の上
世界から足音が消えて
すべてが静けさに包まれる

疲れた目を閉じて
夜の音に耳を澄ます
その静けさはとてもやさしく
銀色の光の下に広がっている

雪の下のささやき
地中から呼びかけている
静かな小さな記憶
心だけが知っている

雪の下のささやき
そっと教えてくれる
どんなに深い寒さの中にも
まだ温もりは残っている

凍った大地は眠っている
白い冬の雪の下で
でもその奥深くには
小さな光がまだ輝いている

根は秘密を抱えている
木々は春を覚えている
静寂の下では
小さな鼓動が静かに歌っている

ああ…
雪の音を聴いて
ああ…
大地の声を聴いて
ああ…
まだ何かが息をしている
ああ…

答えを出さなくていい
何も変えなくていい
今夜はただ
言葉にできなかったものを手放そう

小さな心配をすべて
心からそっと落としていこう
暗闇に舞う雪のように
遠くへ流してしまおう

雪の下のささやき
地中から呼びかけている
静かな小さな記憶
心だけが知っている

雪の下のささやき
そっと教えてくれる
どんなに深い寒さの中にも
まだ温もりは残っている

夜があなたのすべてを
やさしく包んでいる
隠れなくてもいい
無理に癒そうとしなくてもいい

ただ暗闇の中で呼吸して
身体を休ませよう
今日はもう十分に頑張った
今こそ心を休ませよう

ああ…
冬の夜を吸い込んで
ああ…
ゆっくり吐き出して
ああ…
雪があなたを見守っている
ああ…

星たちが少しずつ消えていく
白いベールの向こうへ
月はまだあなたの上にあり
静かな銀色の光を放っている

雪の下の世界は
穏やかに眠っている
そしてどこかその下には
いつか訪れる春が眠っている

急がなくていい
知らなくてもいい
花がいつ目覚めるのか
暖かな風がいつ吹くのか

すべてには季節があり
すべてには時間がある
今夜は夢を見るための夜
明日はきっと大丈夫

雪の下のささやき
地中から呼びかけている
静かな小さな記憶
心だけが知っている

雪の下のささやき
そっと教えてくれる
どんなに深い寒さの中にも
まだ温もりは残っている

静けさにあなたを預けよう
暗闇をゆっくり消していこう
やさしい冬の夜が
あなたを夢へ運んでいく

今日はもう十分頑張った
もう十分歩いてきた
目を閉じて
心を休ませよう

雪の下のささやき
今夜もあなたのそばに
雪の下のささやき
淡い月明かりの下で

もう眠っていい
世界は待ってくれる
もう眠っていい
急いで目覚めなくていい

雪は静かに降り続ける
夜は穏やかに深くなる
静かな冬の空の下
世界は眠りについていく

そして雪の下には…
小さな温もりが残っている…
小さな光が残っている…
春を待ちながら…
雪の下のささやき…
おやすみ…
おやすみ…